

<熊本支部例会事前抄録>

日時：2019年8月27日(火)19:30～

会場：添島歯科クリニック研修室

- 一般講演抄録 1 -

下顎臼歯部遊離端欠損症例に対してI.O.D.を応用した1症例

飯干 光男

ひかり歯科クリニック

〒867-0043 熊本県水俣市大黒町 2-3-12 TEL0996-62-4144

抄録

遊離端欠損の症例のなかで、義歯に対する支持力が粘膜だけでは不足する場合に、残存歯の位置移動やそれに伴う咬合高径の低下、下顎位の変化などが見られることがある。近年では、義歯の支持を目的にインプラントを応用することが少なくない。

今回、下顎遊離端欠損で上顎前歯のフレア・アウト、上顎臼歯部の挺出、咬合高径の低下等を伴った症例に対し、I.O.D.を作製して対応したが補綴スペースの限られた中での修復であったため、メンテナンス中に問題が発生し、改良を加えた結果5年弱ではあるが良好な経過を辿っている症例を経験したので報告する。